

「GAP」に取組みませんか

【記帳・記録編】

令和4年11月
東讚農業改良普及センター
東讚農業改良普及協議会

GAPの取組みは何か難しいように思われますが、農業経営を見直すための仕組みづくりです。水稲作が終わったこの時期に、これまでの農作業の記帳・記録をしておきましょう！

去年、この時期何をしていたらう？

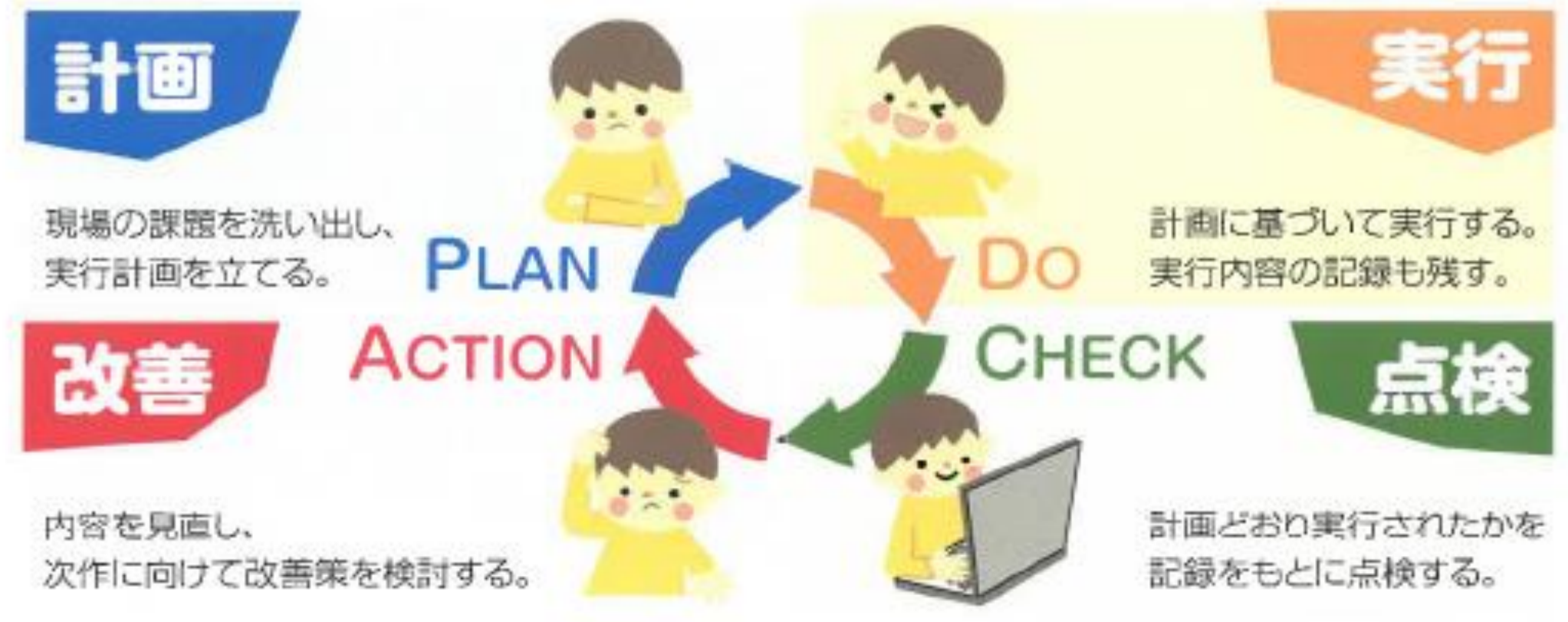


GAPの5本柱

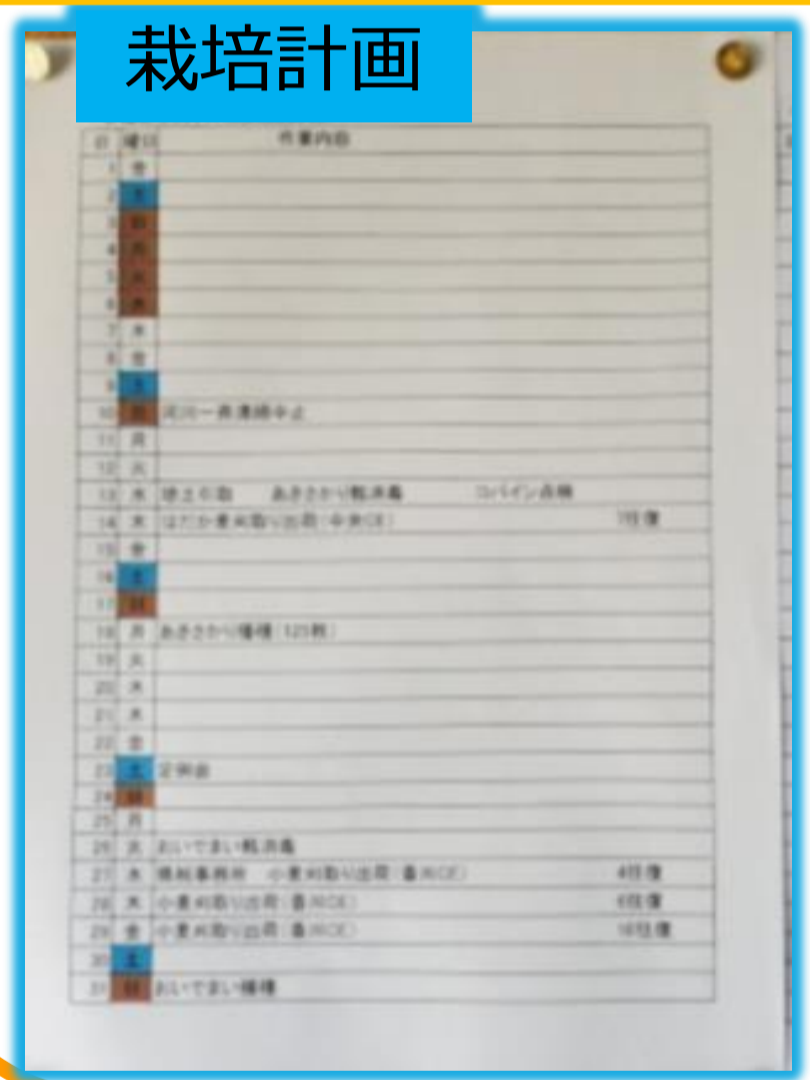
<p>1</p> <p>食品安全</p> <p>安全な農産物の生産・提供</p>	<p>2</p> <p>環境保全</p> <p>きれいな自然を未来に残す</p>	<p>3</p> <p>労働安全</p> <p>安全な労働環境の整備</p>	<p>4</p> <p>人権保護</p> <p>人間関係の構築と人材育成</p>	<p>5</p> <p>農場経営管理</p> <p>記録の保管による経営改善</p>
--	--	--	--	--

GAPの手法 PDCAサイクル

一度のルール作りや取り組みで完成ではありません。繰り返すことで、さらに改善していきましょう！



これまでの作業や使った肥料・農薬の在庫を**台帳で記録**して、来年度に**見直せる**ようにしましょう！



作業日誌 ○月

日	作業内容	作業者	作業時間	備考
1				
2				
3				
4				

農薬台帳など 年度

日付	2/1	2/15	3/5				
(例) 入庫	5		6				
出庫		3					
残	5	2	8				
日付							
入庫							
出庫							
残							

去年は8月にいもち病が出たから、防除を早めしよう

肥料が余ったから、今年は5袋減らして注文しよう

記帳・記録を見直すことで、**ムダ**な作業や在庫を**減らすことができます！！**

詳しく知りたい方は**東讚普及センター**まで！ TEL:0879-42-0190